

地震予知は、電磁波の
観測で「可能」です。

QUAKE NEWS
地震を予知する研究会
国東市　國廣秀光

地震の怖さは 世界共通！

昔から「地震、雷、火事、親父」と言われています。これには順番があります。それは「いきなり」来るかどうか？ です。

火事は消防のシステム、雷は天気予報システムで人類は対処してきました。

しかし、地震だけは予報のシステムが無いから最も怖いと言われているのです。

阪神淡路大震災

(早朝～2昼夜)

1995年1月17日 約6千5百人



救助・救急隊も現場に寄り付けない

全国から緊急援助隊が行ったが現場に入れず、十分な活動はできなかつた。◎神戸は、昔から地震の無い所と言われていました。



東日本大震災

2011.3.11(約2万人)



この災害は想定外では無く、地震学者・気象庁・行政・住民等の間違いだらけ？の結果だったと思います。
(◎問題は、「三陸も地震の来ない所」と言われ、最初の津波情報も間違っていました。)

どこにでも起きる。大地震！

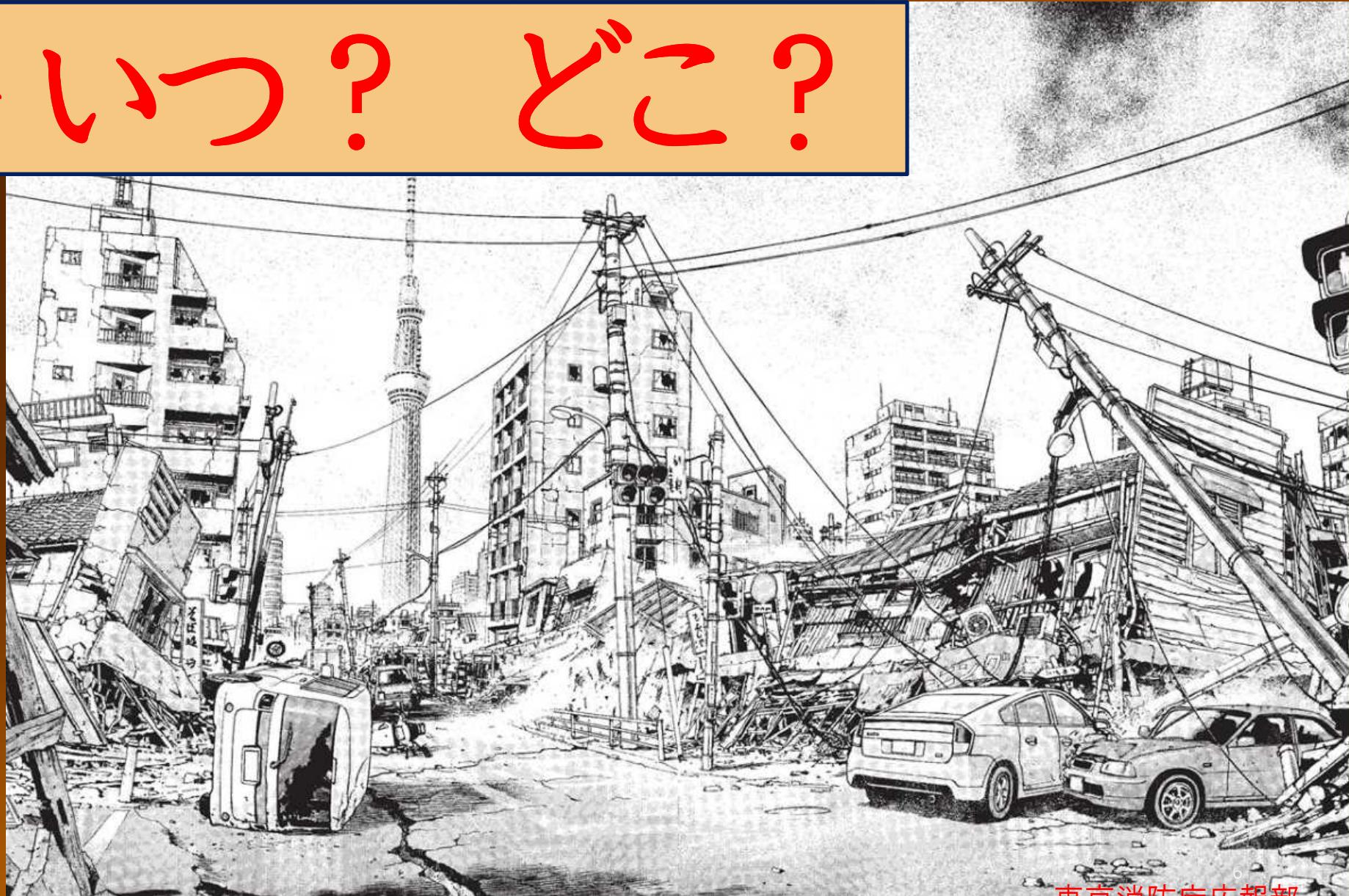
「地震は来ない」と、昔から言われていた「所」

でも、大地震が、起きました。

また、いつ起きるか？が、わかりません。

今度は いつ？ どこ？

命を守
るのは
あなたの
準備
次第
なのです。



東京消防庁広報部

地震の予報が あれば ……(数日前に)…

地震情報があれば、甚大な被害が10分の1に
激減するという試算があります。

(被害試算 朝日新聞等々)

信頼できる「地震情報ネットワーク」が、
あれば(充実すれば)

安心して暮らせる**時代**が来ます。

- 約1週間（大地震は1ヶ月）前から、地震情報を発信します。
- 高信頼の電磁気地震計を開発中（基本設計完）です。
- 観測網のビッグデータから高信頼の予知情報が生まれます。

- 1 全国(200カ所)に観測網を敷設!
- 2 新型「電磁気地震計」を開発中

地震情報の公開(配信)可能！

安心な暮らししができます。

(ここ2・3日か、1週間は、地震が来ないよ！と
言う観測情報も必要な時代になりました。)

全国の観測網 (第1期の計画) 地震電磁観測網 200局 地方単位での情報配信可



觀測網現況 東北～沖繩

JYAN研究会 電磁波観測網 (2015年12月)

民間ボランティアだから「広がる全国的観測網！」

発足から7年、ライブネットの観測網が増え、全データを解析し、経験則を積んだら、地震予報の3要素が見えてきました。

大分ネットは**8**局で、県内をカバーしています。！
全国ネットは、沖縄～東北迄**40**局で、観測中！
各局は、東西南北の**4**放送局を**24H**態勢で観測中！

FM放送の電波150波をLiveで解析中!

AM～30Mhz & FM全波 & アース観測等を総合的に判定！

アマチュアHAM約300名(ML)超が無線を通じて社会貢献活動(防災/減災)に参加中です。

沖繩局

◎こんな観測網は例がありません◎

◎ 世界的に最先端の大観測網です。

大分県内50カ所の観測網予想図(最終段階)で、観測局の**黄色**が多くなると**要注意**で、**赤色**局が**集中**するとその真下が**震源**となります。また、異常レベルと範囲で**大きさ**、異常のパターンで**いつ**が判るのです。

「地震観測互恵ネット」での観測予想図(高崎山付近)
(赤)が特別警報局(橙)が警報局(黄)が注意局



気象庁の地震観測は全国600カ所の観測点からのデータを集めています。

他に地震観測機関等も含め全国で3,900カ所に地震観測点があります。それでも

地震警報は、直下型の地震は、揺れの後にしか届きません。事前情報がないと予防はできません。私達の観測網は、電磁気観測でインターネット構造です。各県に10~20局の観測点を置き、全国で600カ所の観測局を目指しています。